



鉄道街歩き「梅田」の変遷

明治7(1874)年、官営鉄道 大阪神戸間が開業、梅田に大阪駅が開設され、今年で **150年**を迎えます。

その後、「梅田」は阪神、阪急、3つの地下鉄、JR東西線おおさか東線が乗入れる **巨大ターミナル**へと変貌しました。「梅田」の街に完成はありません。大阪の玄関口として利便性と賑わいが求められ、変わり続ける街「梅田」。「梅田」の街の移り変わりを**鉄道の変遷**とともに辿る講座です。

※こちらの講座は会議室で古い地図を利用しながら学ぶ講座です。(外出はしません。)

2024年3月18日(月)13:30~15:30

◆場所：守口市中部エリアコミュニティセンター
会議室(守口市役所地下1階)

◆参加費：500円 ◆定員：50名

◆予約 ※3/4(月)予約開始

①お電話 06-6991-0318(受付9:00~21:00)

②ホームページ

③ご来館



ナビゲーター 前阪恵造

1957年大阪府生まれ

豊中市在住

大阪公立大学大阪検定客員研究員
(2016年~2023年)

なにわなんでも大阪検定1級合格

大阪の超人(1級5回合格)

大阪高低差学会 会員

趣味：街歩き(Town Watching)

乗り鉄、たまに撮り鉄

主催：守口市中部エリアコミュニティセンター

守口市京阪本通2丁目5番5号 守口市役所地下1階 開館9:00~22:00